

市政フォーラムの結果を報告します

その1 佐田・多伎・湖陵・大社地域



佐田・多伎・湖陵・大社の4地域11地区で開催した「市政フォーラム」には、749人の参加がありました。85人の方から市政に対する幅広い発言をいただきました（写真は窪田地区市政フォーラム 8月2日）

『市政フォーラム』は、住民の皆さんの意見を今後のまちづくりに生かすために開催しています。
今回は、7月27日から8月18日にかけて実施した佐田・多伎・湖陵・大社地域で出された意見・提案の一部を紹介します。
10・11月に開催する平田・出雲地域については、後日報告します（日程は、広報いずも9月14日号4ページまたは市ホームページをご覧ください）

佐田地域

Q 出雲市防災計画について避難所の場所をもう一度検討してもらいたい。

A 今回の災害では、これまで安全とされていたところが必ずしもそうでないケースがあり、全体に総点検します。地域で災害の状況に応じた適切な避難行動がとれるように、消防団、自治会組織などと協議していきます。

Q 来島ダムの放流について7月18日の来島ダムの放流は規定どおりだったのか。

A 中国電力からは「上流部が増え、放流したもので止むを得ないものだった」との説明がありました。今後、国・県・市・中国電力との検討委員会で検討し、改善すべき点は、県および中国電力に強く求めていきます。

Q 森林資源の有効活用と保全について

A 木質バイオマス活用の具体的な計画と松くい虫対策の薬剤空中散布についての考え方を教えてほしい。

Q 少子化対策について

A 市全体の少子化や子育て支援策について教えてほしい。

Q 4月から地域振興部を新設し、地域と一体となつて安心して子育てができるまちづくりを進めています。いきいき子どもプランにより、具体的な数値目標を掲げて保育所や放課後児童クラブの受け入れ体制の充実などに取り組んでいるほか、地域における子育て支援のネットワークづくりを進めています。

Q 通学路の防犯灯について安全に登下校できるよう、通学路の防犯灯の補助について配慮してほしい。

A 町内会設置の防犯灯について今年度は、町内で最優先のものに1か所ずつ補助する予定です（約200町内）。各町内で重要度の高いものから申請してください。

Q 観光資源の活用について

A 鶴鷺地区は、水もきれいで山も海もあるが、隠岐のような観光地にならないのはどうしてか。

A 市内のそれぞれの地域が素晴らしい観光資源を持

A 木質バイオマスの活用については、産業振興、環境先進都市を目指す観点から、引き続き検討していきます。
佐田地域の空中散布は、平成16年度から中止しています。今後、被害が広がるようであれば検討します。

多伎地域

Q 教育行政について

A 小中一貫教育、幼保一元化の市の考え方を教えてほしい。

Q 教育行政について

A 小中一貫教育は、今年度から小中一貫教育推進委員会を設置し、実践モデル校3校を指定したところです。幼保一元化については、国の「認定こども園」制度が10月1日から施行されるにあわせ、「出雲市幼児教育審議会」に幼保一元化のあり方について諮問しており、その答申を踏まえ、検討していきます。

Q 国道9号の迂回路について

A 豪雨災害で国道9号が通行止めになり、迂回路の重要性が認識された。県営小田農道の未開通部分の早期着工をお願いしたい。

湖陵地域



田儀櫻井家たたら製鉄遺跡

Q 下水道料金について湖陵地域で、来年4月から



湖陵コミュニティセンター主催の佐田・多伎・湖陵3町交流事業

Q 下水道料金は下がり、下水道使用料が上がる理由を知りたい。
A 現在、下水道料金と下水道使用料は、合併前の地域ごとの基準により算定しています。審議会答申に基づき、来年4月からそれぞれが統一料金に改定され、下水道料金で一部に値下がりとなる場合もあります。下水道事業の推進には多額の財源を必要とすることが改定するものであり、ご理解願います。

Q コミュニティセンターの職員体制について
A 4月に公民館がコミュニティセンターに移行し、業務量が増えた。4人の職員体制を5人にしてもらえないか。
A 支所がコミュニティセンターの業務を支援していくという中で、湖陵・佐田・



神門通り